ⅩⅢ. 歯学部附属歯科衛生士専門学校

1. 教育理念・目標

歯学部附属歯科衛生士専門学校　教育理念
本学および歯学部の教育理念を遵守し、地域社会における歯科医療と歯科保健活動ならびに口腔衛生の向上に努め、人々の幸福に貢献することを教育の理念とする。
歯学部附属歯科衛生士専門学校　教育目標
1. 歯科衛生士に必要な知識・技能および科学的な思考力を修得し、これらを統合した実践力を養う。 2. 高い使命感と倫理観を持った人間性豊かな医療人を育成する。 3. チーム医療に貢献できるコミュニケーション能力や実践力を養成する。 4. 口腔保健の専門家として自らを発展させる向上心や研究心を養う。

①　歯科衛生士に必要な基本的な知識と技能を修得する。

歯科医療の進歩と多様化に伴い、歯科衛生士の資質の向上が求められている。高度化する歯科医療に対応できる知識と技能を修得する。

②　歯科衛生士としての倫理観と使命感を育成する。

患者の立場になって考えることができる高い倫理観と使命感を身につけた人間性豊かな歯科衛生士を養成する。

③　コミュニケーション能力と実践力を身につける。

これからの歯科医療にはチーム医療や多職種連携が重要である。協調的に行動でき柔軟な思考力と実践力を有する歯科衛生士を育成する。

④　向上心と研究心を養う。

医療の進歩に対応するための学習と努力を継続し、自らを高めることのできる歯科衛生士を養成する。

2. 教育運営組織（教員、教員研究活動）

（1）教員数

区分	専任教員	非常勤講師等	兼担講師
人数	5	3	117

（2）専任教員一覧

職名		氏名
歯科衛生士専門学校長		齊藤　正人
専任教員	教務主任	岡橋　智恵 大山　静江、千葉　利代、山形　摩紗、秋元　奈美

（3）専任教員の研究活動

学会名・研究会名等	課題名等	発表年月	発表者
第 38 回日本歯科医学教育学会	「新規開発歯列模型を活用した実践的な歯学連携教育実習の試み」	2019 年 7 月	川西克弥、會田秀紀、岡橋智恵、白井　要、村田幸枝、長澤敏行、越野　寿
第 12 回北海道歯科衛生士学術大会	「新卒者（卒後 1 年以内）早期退職理由の現状と改善点について」	2019 年 11 月	窪田康花、渡邊恵理、岡橋智恵、市川智恵、松下寿美子、藤岡郁子、藤澤雅子、門脇ひとみ、瀧井百合子、武田妙子、嶋倉梨花、中村麻希、稲垣友梨奈

3. 教育内容（カリキュラム、教育システム）

本校は、道内では唯一、全国にも 8 校しかない大学の歯学部附属の歯科衛生士専門学校である。歯学部の施設や設備を活用し、基礎から臨床にいたるまで質の高い教育内容で、これからの新しい時代の「歯科医療」を支えるスペシャリストを育成している。
法改正（2005.4.1 施行）により、歯科衛生士学校養成所の修業年限が 3 年に変更となったことから、本校も 2010 年 4 月に 3 年制に移行した。2012 年度には 3 年制課程の完成年次を迎え、移行後、初の卒業生を輩出した。
なお、基礎科目分野、専門基礎科目分野および選択必修科目分野の科目数並びに授業時間数の適正化と教育内容の更なる充実を図るため、2013 年 4 月に大幅なカリキュラムの改訂を行い、2015 年度から全学年が新カリキュラムを履修している。

（1） カリキュラム編成

人間形成を主軸とした教育展開を図りながら、人々の口腔の健康を守る担い手としての役割と責務を追及し、人間性豊かな職業人として時代の流れに即応するとともに社会のニーズに応じた実践と援助が出来る歯科衛生士を育成できるよう、カリキュラム編成をしている。

① 時代に即応した授業となるよう、常に教育内容の見直しを行っている。
② 科目は、基礎科目、専門基礎科目、専門科目、選択必修科目の 4 つの区分で構成されている。
③ 北海道医療大学の学生と一緒に学ぶ共通講義を第1学年前期に実施している。
④ 臨床実習を重視し、その時間数はカリキュラム全体の約 4 割近くを占めている。
⑤ 臨床実習では、北海道医療大学病院のほか老人施設や総合病院歯科でも実習を行っている。
⑥ 歯科衛生士国家試験に対応したカリキュラムを編成している。

（2） 教育システム

① 大学のスタッフ、施設による教育

・ **専任教員と大学の教授陣による高度な講義と実習**

授業は、専任教員のほか、北海道医療大学の教授陣が数多く担当しているほか、医療分野及び各界で活躍している著名な講師陣を招く等、質の高い講義・実習を行っている。

・ **快適な勉学環境と充実した施設・設備**

本校では、同じキャンパス内にある大学の最新設備等の教育環境を十二分に活用している。また、薬剤師、看護師等の様々な職種の医療従事者と身近に接する機会も多く、医療に対する広範な視野からの思考を育成している。

② 総合病院歯科における臨床実習の実施

高齢患者の増加により、全身的な医学管理が必要な患者が増加するとともに、歯科医療に対する患者のニーズが多様化していることから、より幅広い知識と技術を養成するため、総合病院歯科による臨床実習を充実させている。

③ 問題解決型教育の導入

教員と学生相互の対話や質疑応答が活発に行われるよう、事例検討、グループ討論、実技的なものとしてロールプレイング（役割演技実習）等を授業に多く取り入れている。これらは、問題解決能力やいろいろな事態に対する適応能力等を訓練するのに役立っている。

④ シラバス（授業計画）の作成と公表

教員からの一方的な授業ではなく、学生にとって真に価値ある授業が行われるよう、カリキュラムの活性化や学生の自主学習のために授業の細目について点検・評価を行っている。その具体的な方法として 1994 年度からシラバスを作成し、学生に配付するとともに WEB 公表している。このことにより、教育内容をより活性化させ、教育効果を上げることが期待されている。
また、2015 年度から授業科目と教育目標の関係を表として示したカリキュラム・マップや、授業科目間の系統性を図示したカリキュラム・ツリーを作成し、シラバス上で公表している。

⑤ 生涯学習への対応 （歯科衛生士専門学校同窓会セミナーの開講）

進歩が著しい現代の医療現場にあって、第一線で活躍するためには、生涯を通じた新たな知識や技術の学習に努めて行かなければならない。本校は、卒業生をはじめとした歯科医療従事者のための生涯学習の場として、卒業後の教育もシステム化している。「歯科衛生士専門学校同窓会セミナー」の開講は、全国的にも珍しい。

カリキュラム表（歯科衛生科）

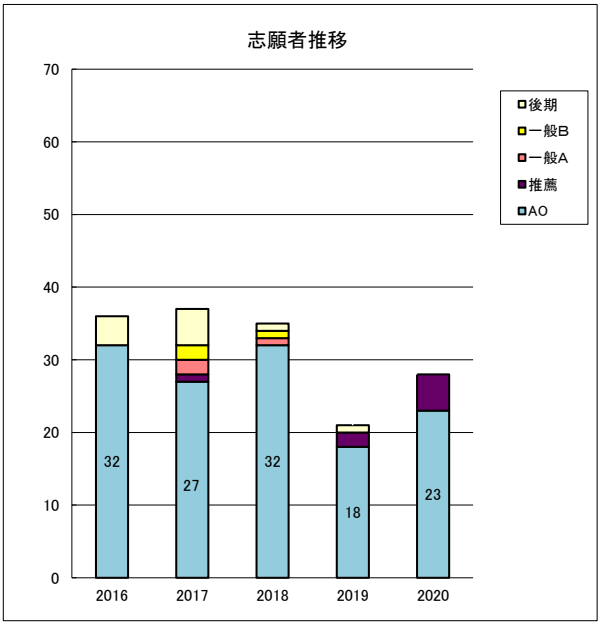
分野	授業科目	単位	開講年次・時間数			計
			１学年	２学年	３学年	
基礎分野	化学（堀内）	2	30			30
	生物学（西出）	2	30			30
	英語（塚越）	1	20			20
	英語コミュニケーション（松本）	1	20			20
	健康科学（井上）	2	30			30
	心理学（今井常）	2		30		30
	医療倫理学（礒部）	1		15		15
	基礎科目〔小計〕	11	130	45		175
専門基礎分野	解剖学・口腔解剖学（坂倉）	3	54			54
	組織・発生学（細矢）	2	30			30
	歯の解剖学（入江ほか）	2	30			30
	生理学・口腔生理学（石井ほか）	2	30			30
	口腔機能学（坂倉・石井）	1			15	15
	病理学・口腔病理学（安彦ほか）	2		30		30
	微生物学・口腔微生物学（宮川 ほか）	2	40			40
	薬理学・歯科薬理学（谷村ほか）	2	30			30
	生化学・口腔生化学（尾西）	2	30			30
	栄養学・栄養指導（荒川ほか）	2		40		40
	口腔衛生学（千葉逸ほか）	2	40			40
	衛生・公衆衛生学（千葉逸ほか）	2	30			30
	衛生行政・社会福祉（水谷）	2		30		30
	衛生統計学（千葉逸ほか）	1		15		15
	統合科目Ⅰ(基礎系)	4			120	120
	専門基礎科目〔小計〕	31	314	115	135	564
専門分野	歯科衛生士概論（専任教員）	1	20			20
	歯科臨床概論（古市・斎藤・安彦・越野）	1	15			15
	保存修復学（斎藤ほか）	1	30			30
	歯内療法学（古市ほか）	1	20			20
	歯周治療学（古市ほか）	1	30			30
	可撤性補綴学（越野ほか）	1		20		20
	インプラント・固定性補綴学（越智ほか）	1		30		30
	小児歯科学（齊藤ほか）	1		30		30
	歯科矯正学（飯嶋ほか）	1		30		30
	口腔外科学（村田・奥村）	1		30		30
	高齢者・障害者歯科学（齊藤・會田ほか）	1		30		30
	歯科放射線学（中山ほか）	1		30		30
	医学一般（家子ほか）	1		15		15
	臨床検査法（家子・髙橋）	1		15		15
	歯科麻酔学(救急処置・心肺蘇生法)（照光ほか）	1		20		20
	歯科予防処置論Ⅰ（専任教員）	4	120			120
	歯科予防処置論Ⅱ（千葉逸ほか)(専任教員）	2		60		60
	歯科保健指導Ⅰ（専任教員）	3	80			80
	歯科保健指導Ⅱ（専任教員）	2		60		60
	地域保健Ⅰ（専任教員）	3		75		75
	地域保健Ⅱ（専任教員）	3			75	75
	歯科衛生学Ⅰ（専任教員）	1		30		30
	歯科衛生学Ⅱ（専任教員）	1			30	30
	歯科診療補助論Ⅰ（専任教員）	4	120			120
	歯科診療補助論Ⅱ（専任教員）	4		105		105
	歯科材料学（建部二）	1	30			30
	臨床実習Ⅰ	10		450		450
	臨床実習Ⅱ	10			450	450
	統合講義Ⅰ	3			90	90
	統合講義Ⅱ	3			90	90
	統合講義Ⅲ	3			90	90
	統合科目Ⅱ(臨床系)	3			90	90
	専門科目〔小計〕	75	465	1030	915	2410
選択必修分野	個体差健康科学	2	30			30
	言語発達障害学（今井智ほか）	1			15	15
	卒業研究（専任教員）	1			20	20
	介護概論（高橋由・池森）	2	30			30
	医療事務（川上）	1			15	15
	看護概論（山田律ほか）	2		30		30
	人間関係論（長谷川聡）	2		30		30
	情報処理演習（長谷川聡）	1	15			15
	選択必修科目〔小計〕	12	75	60	50	185
合計		129	984	1250	1100	3334

4. 学生の受け入れ（2020年度入試概要、在籍学生数）

AO方式・推薦・一般前期A・一般前期B・後期入試を実施し、AO方式ではエントリー制を導入、推薦・一般前期A・一般前期Bは全道各会場で実施している。
また、2018年度入試より編入学試験を実施。2019年度入試よりAO方式において夢つなぎ入試を実施。入学試験の状況は、以下のとおりである。

(1)歯科衛生士専門学校入試形態別志願等状況

区分		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
合計	志願	36	37	35	21	29
	受験	36	37	35	21	29
	合格	36	37	35	21	29
	入学	33	30	33	20	28
	倍率	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
AO	志願	32	27	32	18	23
	受験	32	27	32	18	23
	合格	32	27	32	18	23
	入学	30	25	31	17	23
	倍率	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
推薦	志願	0	1	0	2	5
	受験	0	1	0	2	5
	合格	0	1	0	2	5
	入学	0	1	0	2	5
	倍率	－	1.0	－	1.0	1.0
一般前期A	志願	0	2	1	0	0
	受験	0	2	1	0	0
	合格	0	2	1	0	0
	入学	0	2	1	0	0
	倍率	－	1.0	1.0	－	－
一般前期B	志願	0	2	1	0	0
	受験	0	2	1	0	0
	合格	0	2	1	0	0
	入学	0	0	0	0	0
	倍率	－	1.0	1.0	－	－
一般後期	志願	4	5	1	1	0
	受験	4	5	1	1	0
	合格	4	5	1	1	0
	入学	3	2	1	1	0
	倍率	1.0	1.0	1.0	1.0	－



(2)歯科衛生士専門学校入試形態別合格者成績

AO入試（夢つなぎ）	総合（200点）		推薦入試	総合（100点）		一般入試		前期A	前期B	後期
	得点	得点率		得点	得点率					
最高	267	89.0%	最高	41	41.0%	国語 100点満点	最高	－	－	－
最低	211	70.3%	最低	28	28.0%		最低	－	－	－
平均	239.0	79.7%	平均	34.2	34.2%		平均	－	－	－

(3)歯科衛生士専門学校編入学試験

歯科衛生士専門学校		募集人員	2019年度					2020年度				
			志願	受験	合格	入学	倍率	志願	受験	合格	入学	倍率
一般（２年次）	大・短大卒	－	1	1	1	1	1.0	0	－	－	－	－
	専修学校卒		0	－	－	－	－	0	－	－	－	－
合計		－	1	1	1	1	1.0	0	0	0	0	0

(4)歯科衛生士専門学校2020年度入学試験概要

募集定員　50名

募集定員	AO方式		一般推薦		指定校特別推薦		一般		
	エントリー式	夢つなぎ	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期	前期(A日程)	前期(B日程)	後期
	30名	－	5名		8名		2名	3名	2名
出願資格	下記のいずれかに該当し、第1希望として本校への入学を志す者。 1.高等学校（高等学校と同等の課程を含む）もしくは中等教育学校を卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者。 2.文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び2020年3月31日までに合格見込みの者で2020年3月31日までに満18歳に達する者（大学入学資格検定に合格した者を含む）。 ※評定平均値の基準は、特に設けない。		以下のすべての条件を満たす者。 ○高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2020年3月卒業見込みの者で、出身高等学校長が推薦した者。 ○本校を第1志望とする者。 ※評定平均値の基準は特に設けない。				下記のいずれかに該当する者。 1.高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者。 2.通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2020年3月に修了見込みの者。 3.高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2020年3月31日までこれに該当する見込みの者。 ①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者。 ③専修学校の高等教育課程（修業年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者。 ④文部科学大臣の指定した者。 ⑤文部科学大臣の行う高校卒業程度認定試験に合格した者及び2020年3月31日までに合格見込みの者で、2020年3月31日までに満18歳に 達する者（大学入学資格検定に合格した者を含む）。 ⑥相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本校が認めた者。		
エントリー期間	【Ⅰ期】2019年6月3日(月)～7月31日(水) 【Ⅱ期】2019年8月1日(木)～11月29日(金) 【Ⅲ期】2019年12月2日(月)～2020年3月19日(水)		―		―		―		
出願期間	2019年8月1日(木)以降随時（面接後 出願）	2019年9月17日(火)～2019年9月30日(月)	2019年10月1日(火)～10月4日(金)	2019年11月1日(金)～11月12日(火)	2019年10月1日(火)～10月4日(金)	2019年11月1日(金)～11月12日(火)	2019年11月26日(火)～12月4日(水)	2020年1月6日(月)～1月23日(木)	2020年2月10日(月)～2月25日(火)
試験日	エントリーシート提出後、面接を実施	2019年10月6日(日)	2019年10月6日(日)	2019年11月17日(日)	2019年10月6日(日)	2019年11月17日(日)	2019年12月8日(日)	2020年1月31日(金)	2020年3月4日(水)
合格発表日	出願受付後10日以内に通知	2019年10月12日(土)	2019年10月12日(土)	2019年11月22日(金)	2019年10月12日(土)	2019年11月22日(金)	2019年12月11日(水)	2020年2月7日(金)	2020年3月11日(水)
入学手続期間	別途通知	2019年10月15日(火)～2019年10月25日(金)	2019年10月15日(火)～10月25日(金)	2019年11月25日(月)～12月5日(木)	2019年10月15日(火)～10月25日(金)	2019年11月25日(月)～12月5日(木)	2019年12月12日(木)～12月20日(金)	2020年2月10日(月)～2月21日(金)	2020年3月12日(木)～3月18日(水)
試験会場	本校（当別キャンパス）他	本校(当別キャンパス)	本校(当別キャンパス)	本校(当別キャンパス)・旭川・帯広・北見・函館	本校(当別キャンパス)	本校(当別キャンパス)・旭川・帯広・北見・函館	札幌・帯広・北見・函館	札幌・旭川・帯広・北見・函館	札幌（ACU-Y）
試験科目配点時間	出願書類（自己アピール書、調査書）とエントリー時の面接により合否を判定	○出願書類(自己アピール書、調査書) ○面接 ○小テスト(国語)<100点>	○面接<50点> ○調査書（英・数・国・理）<50点>		○面接		○国語総合（古文・漢文を除く）<100点：60分>		

(5)在籍学生数

区分	修業年限	収容定員	在籍者数								居住地別		
			1年次		2年次		3年次		合計				
			男	女	男	女	男	女	男	女	当別	札幌	他
歯科衛生士専門学校	3	150	0	28	0	21	0	27	0	76	12	56	8

5. 卒業生数・国家試験・進路状況

就職状況は、依然厳しい社会状況ではあるが、歯科医療に寄せる期待は強く、歯科衛生士に関わる求人件数は、他業種に比較して多い。2019 年度は 3 年制移行後、8 回目の卒業生を輩出し、道内外各地の病院・歯科医院に就職している。

(1)卒業生数

学校	2019 年度卒業生 (累計卒業生数)
歯学部附属歯科衛生士専門学校	31 (1,588)

(2)国家試験

卒業者数 1,588 人　合格者 1,557 人　合格率 99.9%

卒業期	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期	11期	12期	13期	14期	15期	16期	17期
卒業年	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
卒業者数	15	54	57	56	49	44	47	44	57	52	55	52	56	52	52	43	39
合格率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
卒業期	18 期	19 期	20 期	21 期	22 期	23 期	24 期	25 期	26 期	27 期	28 期	29 期	30 期	31 期	32 期	33 期	34 期
卒業年	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
卒業者数	63	45	58	62	65	60	41	40	56	29	36	26	44	43	37	28	31
合格率(%)	100	100	100	100	98.5	100	100	100	100	100	100	100	100	93.0	100	100	100

(3)進路状況

区分	2017 年度		2018 年度		2019 年度	
	求人数	就職・進学数	求人数	就職・進学数	求人数	就職・進学数
札幌市内	385	23	43	15	160	19
道内(札幌市内除く)	171	12	441	9	149	11
北海道外	157	2	291	3	547	0
計	713	37	775	27	856	30

就職先(2019 年度)

地域	就職先
札幌市	さっぽろこどものはいしゃさん
	さっぽろ元町歯科クリニック
	スマイルオフィスデンタルクリニック
	手稲渓仁会病院
	いしづか歯科クリニック
	かわい歯科クリニック
	ちだ歯科クリニック
	たく歯科
	札幌ファミリー歯科医院
	歯科オムニデンティックス
	大通り吉田歯科医院
	谷口歯科診療所
	平和歯科クリニック

地域	就職先
釧路市	あかつき総合歯科
帯広市	アルファ歯科矯正歯科医院
	慶愛歯科とかちキッズデンタルパーク
	もり歯科医院
岩見沢市	デンタルオフィス友愛
江別市	ひの歯科クリニック
	パドマデンタルクリニック
千歳市	ちとせモール歯科クリニック
美唄市	メロディー歯科クリニック

6. 学生納付金、奨学金

本校は、大学を母体とした専門学校であり、教育内容の高度化とともに施設設備の充実を図っている。
また、学園独自の奨学金制度により、人物・学業ともに優秀で、経済的理由により修学困難な学生の援助を実施している。

(1)学生納付金

区分	初年度納付金	納付金総額(卒業迄)
本校	850,000	2,150,000
他校平均	947,000	2,396,000
対平均(%)	▲10.2	▲10.3

除:教科書・器材等の経費及び学友会費等の諸会費
他校平均=道内私立3年制学校の平均

(2)奨学金(2019 年度実績)

○ 本学奨学事業

区分		1人当たり	人数	金額計
貸与	一般奨学生	330,000円	1	330,000円
合計		-	1	330,000円

○ 日本学生支援機構奨学金

内容等	人数	金額(月額)
第一種	16	30,000円、53,000円、60,000円(自宅外通学者のみ)
第二種	29	30,000円 ～ 120,000円

7. 管理運営(教員会、委員会)

本校の教育及び管理運営に関する事項は、学校法人諸規程に基づき、各会議における審議により、校長の下で決定、執行している。

(1)管理運営

① 教員会

本校の運営に当たって「教員会」を必要に応じて開催している。

構成員 12 名:校長、歯学部長、歯科クリニック院長、兼担講師若干名、専任教員

② 各種委員会活動

本校を含む学園全体の各種委員会のうち、全学 FD 委員会、メディア委員会、広報企画委員会、キャンパス・ハラスメント防止対策委員会、保健センター運営委員会、新入生オリエンテーション実行委員会、全学教員評価委員会、衛生推進担当者等連絡会、地域包括ケアセンター運営委員会の9部門の委員会の構成員として教員を選出している。

8. 施設設備

本校は、大学の当別キャンパスにあり、歯学部附属の専門学校としての利点を大いに有効利用し、歯学部の大規模な施設設備を活用した最新の歯科衛生士教育を行っている。

5階建の建物のうち、校舎として、1・2・4階の3フロアを使用し、3年制学科に対応した必要施設設備を整備している。校舎は、北海道医療大学歯学部、歯科クリニック、総合図書館と連結し、自由に往来可能である。

階別	室名	面積(㎡)
1階	管理棟　歯科衛生科 教室・設備機械室　教員室・ロッカー室　等	480.00
2階	歯科衛生科 教室・実習室・ロッカー室 実習準備室・学生控室　等	480.00
4階	歯科衛生科 教室・ロッカー室	124.52
合計		1,084.52